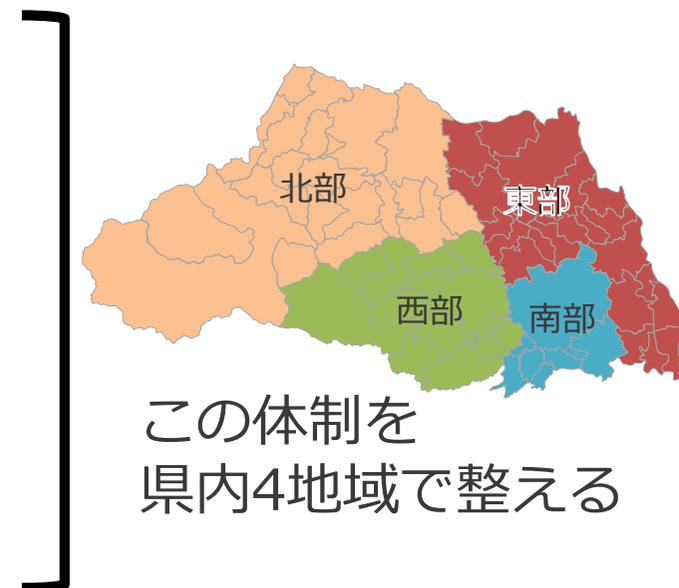
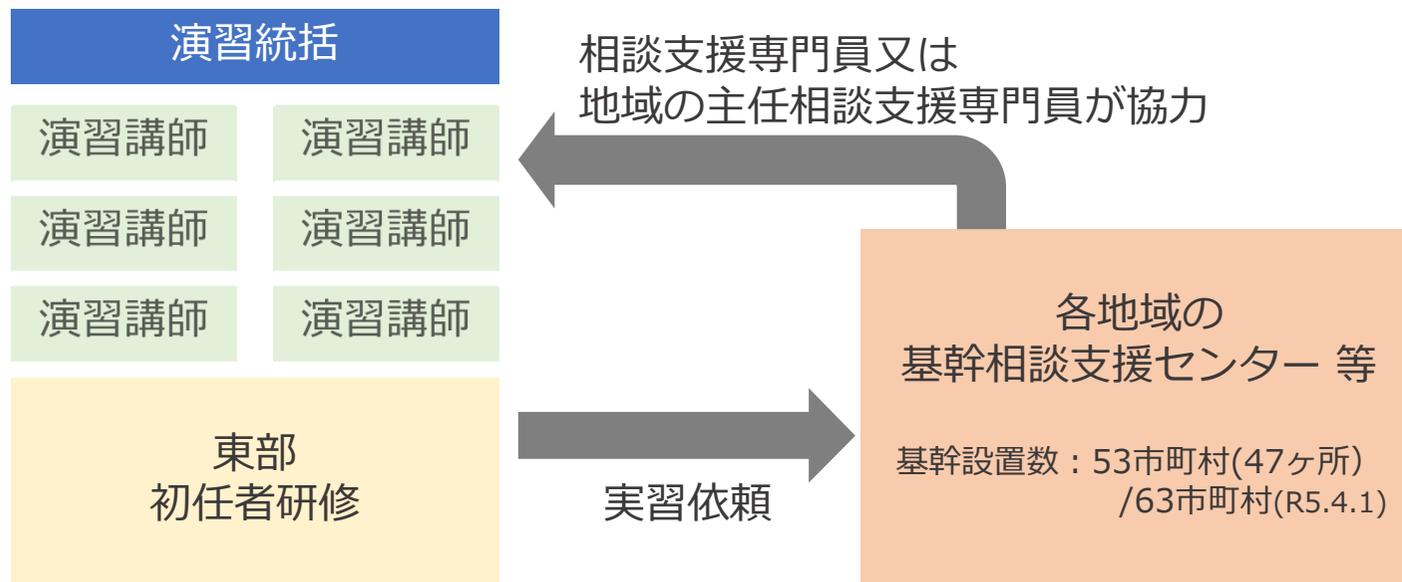


埼玉県の実践と課題

～実地教育との連動を目指して～

社会福祉法人鶴ヶ島社会福祉協議会
鶴ヶ島市障害者基幹相談支援センター
主任相談支援専門員 岡村 英佑

埼玉県の初任者研修の状況と実習体制



01 演習の流れの確認

各地域ごとに演習の流れやポイントについて確認を実施

02 実習受入マニュアル

初任者研修統括・現任研修統括にて各研修の実習を受け入れる際のマニュアルについて整理を行い、各市町村の基幹相談支援センター等へ周知を実施

03 講師向け学習会

演習講師・各地域の基幹相談支援センター・主任相談支援専門員・地域で活動する相談支援実践者向けのアセスメント研修を実施

実施後の効果と課題

	効果	課題
地域別 研修	<ul style="list-style-type: none">●顔の見える関係で演習を実施●実習だけでなくその後の相談先として基幹センター等とつながるきっかけ	<ul style="list-style-type: none">●演習講師として参加していない地域へのアプローチ●各地域のOJT体制の構築
主任の 活用	<ul style="list-style-type: none">●法定研修等の講師の確保●各地域での実習やインターバル、OJT体制への反映	<ul style="list-style-type: none">●『講師の実施』だけでなく地域の人材育成の中心者としての意識醸成●主任自身の継続的なスキルアップ
実習 マニュアル	<ul style="list-style-type: none">●最低限のルールの一貫化 (受講生も受入側も肩の荷を降ろして)●受講生との共通認識	<ul style="list-style-type: none">●各地域の取組状況について確認が必要●実施方法の見直し等